

公共交通のこと
考えてみませんか？

まづがわ

木津川市内公共交通を再編中

発行日
平成23年
12月1日

vol.
40



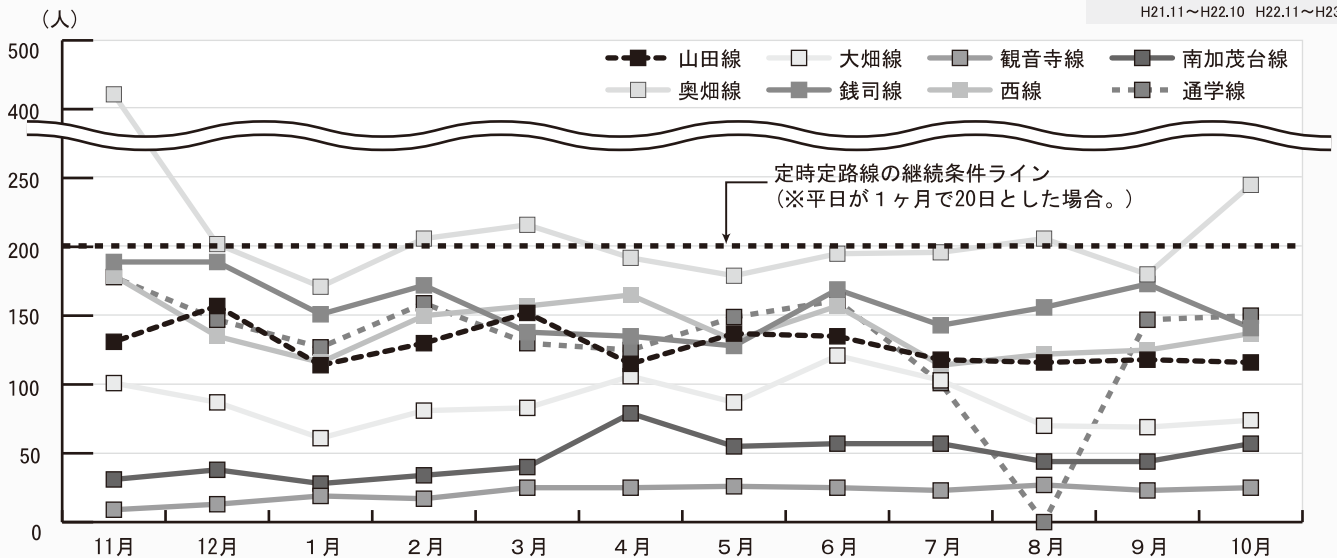
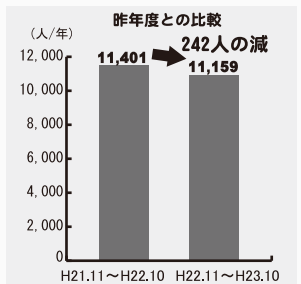
公共交通だより

木津川市では、市民の皆様にとって使いやすく満足度の高い地域公共交通を目指した取り組みを進めています。加茂・山城地域では、実証運行3年目を迎えています。今月号では、1年間の各路線における利用状況と年末年始の運行についてお知らせします。

加茂地域のコミュニティバス利用者数の推移



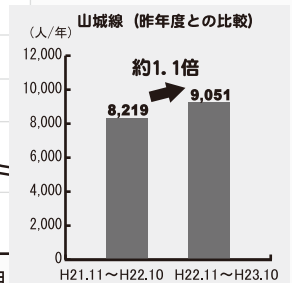
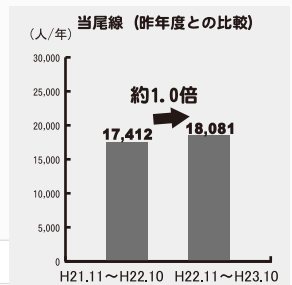
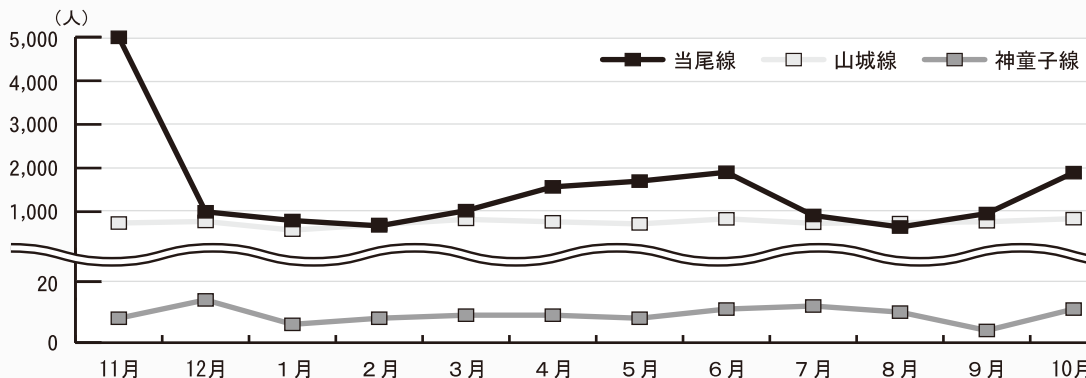
加茂地域では、短い路線による効率的な運行や、JRとの乗り継ぎのしやすさ、平日毎日運行などの取り組みを行っていますが、コミュニティバスの総利用者数は、前年度と比べて横ばいになっています。また、定時定路線の継続条件である『1路線あたり約10人/日（約200人/月）』をコンスタントに上回る路線はありません。今後は路線毎の利用状況を見定め、路線の見直し等の検討を行います。



当尾線・山城線・神童子線における利用者数の推移



当尾線は、前年度と比べ横ばいの利用状況となっています。
山城線は、前年度は約680人/月の利用でしたが、今年度は約750人/月と利用者が増加しています。
神童子線は、利用者は約9人/月ですが、運行経費面において、予約型にするこのメリットである効率性の高い運行ができています。



裏面へつづきます

高の原小学校の2年生が乗物体験学習を行いました



高の原小学校では、毎年、2年生の体験学習として、きのつバスと近鉄電車の体験乗車を行っています。今年も11月15日にきのつバスの体験乗車やバスに乗った際のマナーについて学習しました。

今後もバス事業者と協力しながら、このような機会を通して、公共交通を利用してもらえる取り組みを進めていきます。



自治体優秀まちづくりグッズ賞を授賞しました



「幻の都・恭仁京と名宝・加茂の三塔を生かした民学官による観光まちづくりプロジェクト」（平成20年度実施）で作成しました「恭仁京/10ペーパークラフト」「見える恭仁京！クリアファイル」「デスクトップ恭仁京ポストカード」の3つの作品が、「自治体優秀まちづくりグッズ賞」を授賞しました。

「自治体優秀まちづくりグッズ賞」は、社団法人日本都市計画学会が、自治体を中心とした都市計画・まちづくりにおいて、市民にわかりやすく伝える工夫や市民意識を啓発するような表現で、市民との間をつなぐ役割を果たしてきたグッズを広く募集し、応募のあった202点のうち10点を選出したものです。

本プロジェクトは、京都大学等との連携により実施しました。これからも交通事業者や大学等との連携・協力により、地域公共交通の事業を進めていきます。



◆ 恭仁小学生と取り組んだ
「恭仁京/10ペーパークラフト」



◆ 「見える恭仁京！クリアファイル」
「デスクトップ恭仁京ポストカード」

年末年始の運行案内



年末年始の運行は次のとおりです。ご利用の方はご注意ください。

- きのつバス : 12月30日～1月3日まで休日ダイヤ
- 加茂地域(当尾線除く)・山城地域 : 12月29日～1月3日は運休
- 当尾線 : 通常ダイヤ